

中学生向け「タブレット使用のきまり（家庭学習編）」

令和3年1月

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、深谷市が貸し出したタブレットを使用する中学生に向けて、「タブレット活用のきまり（家庭学習編）」を定めました。全員が、このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

※ この「タブレット活用のきまり」にある「タブレット」は、深谷市が貸し出したタブレットのことを表しています。

1 タブレットを使う目的

- タブレットは、学校や家庭での学習活動のために使うことが目的です。ゲームや学習に関係ない動画の閲覧など、学習活動に関わること以外に使ってはけません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- タブレットを使える時間帯は、原則として午後9時までになります。
 - 食べ物を食べたり、飲み物を飲んだりしながらタブレットを使用しません。
 - タブレットを使わないときは、必ず電源を切ります。
 - 紛失、盗難、落下、水濡れに十分に気をつけましょう。
 - 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
 - 充電をしながら使いません。
 - 学習以外の目的でタブレットを持って、家の外に出ません。（歩きながら使いません。）
 - タブレットを使う前には、手をしっかりと洗い、よく手をふいてから使います。
 - 水をかけたり、湿気の多いところでは使わないようにします。また、日光が強く当たる場所や、ストーブの近くなどには置きません。
 - タブレットの画面は、タッチペン、または、指でふれるようにします。シャープペンシルなどでふれたり、落書きしたり、磁石をつけるなどは絶対にしません。
 - 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、細かく休けいしながら使います。
- ※ タブレットを破損・紛失したときは、修理費用等を家庭で負担していただくことがあります。

3 保管の仕方

- 家では、居間、リビング等、家の中の目の届くところに置きます。
- 寝る前は、保護者に預けたり、かばんの中にしめたりします。

4 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないように気をつけます。
- 明るい部屋で使い、暗い部屋では使わないようにします。
- 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませます。
- 寝る30分前には使うのを終わりにしましょう。

（裏面に続く）

5 安全な使用

- インターネットは正しく使えば学習を広めたり深めたり、生活を便利にすることができますが、なかには、あやしいサイトもありますので、家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。インターネット上にある、あやしいサイトには絶対に入りません。もし、入ってしまったときは、タブレットを閉じ、家の人に知らせましょう。
- 家庭の Wi-Fi のみに接続します。
- 初期設定されていない SNS、チャットなどの書き込みはしません。
- パスワードの設定は行いません。

6 個人情報など

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレスなど）や個人情報が特定できる画像は、インターネット上には絶対に上げません。
 - ★ 写真の背景から、住所が分かる場合があります。
- SNS には、相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- インターネットにある記事や作品を無断で使うことはしません。

7 カメラでの撮影

- 家の人が許可したとき以外は、カメラは使いません。
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

8 データの保存

- データは決められた場所に保存をします。

9 設定の変更

- 修理する人、管理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は変えません。
- タブレットには、今入っているもの以外のアプリケーションを入れないようにします。また、今入っているアプリケーションを勝手に削除しないようにします。
- ※ 故意に設定を変更するなどして、タブレットに不具合が生じた場合には、元に戻すための作業にかかる費用を家庭で負担していただくことがあります。

10 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、故障、紛失のときは学校に連絡をします。